

第2回 東京大学数理情報学談話会

標記の談話会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日時・場所

2019年11月26日（火）17:00～18:00

東京大学 本郷キャンパス 工学部6号館 3階 セミナー室AD

（丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」駅、南北線「東大前」駅 ほか

<https://www.i.u-tokyo.ac.jp/map/index.shtml>）

講演者（敬称略）

渡辺 澄夫

（東京工業大学情報理工学院）

講演題目・概要

ガウス近似できない事後分布の漸近挙動について

統計モデルが階層構造や隠れ変数を含む場合には事後分布をガウス関数で近似することができないため、モデルの選択や検定を行うための統計学的な基礎を構成することが困難であった。この講演では、事後分布がガウス近似できない場合でも適用できる数学的基礎として特異点解消・超関数の漸近展開・経験過程を説明し、その帰結として導出される周辺尤度と予測対数尤度の漸近挙動とを紹介する。

主催：東京大学大学院情報理工学系研究科数理情報学専攻
（2019年度談話会幹事：鈴木 大慈、縫田 光司）